

引越チェックリスト

決まったらすぐに！ ～早ければ早いほど安心です～

賃貸の場合は・・・	管理会社または家主に退去の連絡をしておきましょう。
引越業者に電話	引越業者に見積もりを取りましょう。3・4月、7・8月は、引越シーズンなので、早めにお願ひしましょう。
新居の下調べ	出入口、エレベータの有無、間取り、収納スペース、ガスの種類など。
粗大ゴミの予約	最寄りの清掃局に電話で粗大ゴミの大きさ、種類を知らせます。
転居はがきの作成	早めに転居はがきを作っておきましょう。
公立小・中学校の転校の手続き	<p>[転出の手続き]</p> <p>1. お引越しが決まったら、すぐに担任の先生に知らせます。</p> <p>2. 在学している学校から、在学証明書、教科書受給証明書を受け取ります。</p>

10日前まで ～手続きは漏れの内容にチェック～

郵便局に転居の手続き	郵便局窓口にある転居届に、必要事項を記入して、投函しましょう。転送開始まで、1週間くらいかかる場合があるので早めに手続きしましょう。
新聞・牛乳など	早めに連絡しましょう。
新居の配置図作成	<p>家具の配置図を作成しましょう。台紙の上に、同じ縮尺で家具の大きさに紙を切り置いてみます。</p> <p>コンセントの位置も考えて配置しましょう。</p>
NHKへ住所変更の手続き	<p>あらかじめ受信料領収書を用意して、NHKのフリーダイヤルへ連絡します。</p> <p>全国どこからでも通話無料です。(9時～20時まで受付)</p> <p>[フリーダイヤル:0120-151515]</p>
荷造り開始	使わないものから荷造りを始めましょう！

1週間前まで

電話の移設手続き	電話会社へ電話で新旧住所、氏名、引越月日、移設希望日を申し出ます。
電力会社へ利用停止の手続き	電力会社に電話して、転居日に使用を中止する手続きを取ります。
ガス会社へ利用停止の手続き	ガス会社に電話して、立会い可能な使用停止日を連絡します。新居のガス会社には開栓も予約します。こちらも立会いが必要です。
水道局へ利用停止の手続き	<p>[転出の手続き]</p> <p>領収書、請求書にかいてある支所・営業所へ電話で連絡します。</p> <p>[転入の手続き]</p> <p>転居先の受持ち支所・営業所へ、使用開始、住所、氏名を連絡します。(地域により、手続き方法が異なるところもありますので、詳しくは管轄の水道局へお問い合わせ下さい。)</p>
市区町村役所へ転出の手続き	市区町村役所へ印鑑を持参し、住民異動届を提出し、転出証明証明書を発行してもらいます。
銀行での手続き	住所変更、口座解約、引き落としの変更、クレジットの変更など。

お引越し前日

冷蔵庫のコンセントをはずす、洗濯機の水切り。
電化製品の配線取外し。
貴重品は、まとめて手持ちのバッグに入れておきましょう。
当日使うものは、別にまとめておきましょう。
灯油などの危険物は処分しておきましょう。

お引越し当日旧居で

	ご近所へあいさつ
	忘れ物チェック、物置や、クローゼットに忘れ物がないか、チェックしましょう。
	ガス利用停止の立会い
	電気のブレーカーを落とす
	鍵を返却

お引越し当日新居で

	管理人へあいさつ	集合住宅など、エレベーターを使用する場合は、管理人さんにごあいさつしましょう。
	引越し作業のあいさつ	お引越しの作業は、いくら気をつけても、日常と違い意外とご近所にとっては物音がするものです。 クレームの前にひと言ごあいさつしましょう。
	電気の利用開始	電気のブレーカーを上げます。
	ガスの開栓工事の立会い	ガスの開栓には立会いが必要になります。

お引越し後、1～2週間以内に ～なるべく早くが安心です！～

	市区町村役所での転入手続き	新居へ移ってから、14日以内に印鑑・転出証明書を持参してください。
	郵便貯金の住所変更	郵便貯金通帳(証書)と届出印鑑を持参して下さい。
	銀行・公共料金の手続き	自動引き落としは届出印・口座番号・住所・氏名が必要です。
	クレジット会社への住所変更	クレジット会社への住所変更・口座変更の手続き。
	不動産登記の住所変更手続き	土地・建物を所有している場合は、法務局支局または出張所へ行き、登記簿甲区(所有者欄)の住所変更手続きをします。届出には申請書、転居先住民票(住所を証明するもの)、印鑑(認印)が必要です。代書または知人に依頼する場合は、委任状が必要になります。
	自動二輪、自動車の登録変更	自動二輪、自動車の登録変更・車庫証明手続き 詳細については、下記のページをご覧ください。 http://www.mlit.go.jp/jidosha/kensatoroku/toroku/trk03.htm (国土交通省) http://www.keikenkyo.or.jp/application/add_chg.html (軽自動車検査協会)
	運転免許の住所変更	[転出の手続き] 不要です。 [転入の手続き] 1. 同じ都道府県内で引越しをした場合は、転居先の最寄の警察署交通課へ免許証・住民票の写しを持参し、住所変更の届をします。 2. 他の都道府県から引越しをした場合は、免許証・住民票の写し、写真1枚を持参し住所更新の届をします。 3. 免許証が更新期間内に入っている場合は、運転試験場で更新と住所変更を同時に申請します。
	公立小・中学校の転校の手続き	[転入の手続き] 1. 市区町村役所で転入届を済ませてから、新しい住民票を持って教育委員会へ行きます。 2. 教育委員会へ入学する学校の指定を受け、転入学通知書もらいます。 3. 指定された学校へ、在学証明書、教科書受給証明書、転入学通知書を提出します。